

## 杉並区まちづくり基本方針(杉並区都市計画マスタープラン)(案)の修正一覧

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
1	2	2 まちづくり基本方針の性格 ○区、区民及び事業者の協働によるまちづくりの指針としての役割	○区、区民及び事業者の協働によるまちづくりの指針としての役割 ～略～ また、自らできることは、自ら実行していくものとします。	○区、区民及び事業者の協働によるまちづくりの指針としての役割 ～略～ また、 <u>区民や事業者が自らできることは、自ら実行していくものとします。</u>	より適切な記述に修正	①
2	3	3 まちづくり基本方針の位置付け	図中 (仮称)地域公共交通計画	__地域公共交通計画	より適切な記述に修正	③
3	8	1 まちの成り立ち・変遷	出典:「すぎなみのまちの動き～土地利用現況調査の分析～」(平成31年(2019年)3月)__	「 <u>すぎなみのまちの動き～土地利用現況調査の分析～</u> 」(平成31年(2019年)3月)より作成	より適切な記述に修正	③
4	9	2 人口の見通し	令和15年(2023年)	令和15年(2033年)	誤記により修正	③
5	9	2 人口の見通し	※出典:杉並区総合計画	__出典:杉並区総合計画	記載の統一を図るため修正	③
6	11	4 これまでの取組と成果、まちの現況・課題 (1) 土地・建物利用、市街地整備状況 ① この10年間の主な取組と成果	—	○阿佐ヶ谷駅北東地区では、 <u>防災性・安全性の向上と駅前にふさわしい都市機能の強化、みどりと住環境の調和したまちづくりを推進するため、平成31年(2019年)3月に「阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり計画」を策定し、その実現を図るために令和2年(2020年)3月に「東京都市計画阿佐ヶ谷駅北東地区地区計画」の都市計画決定を行いました。</u> また、令和元年(2019年)8月より <u>防災性・安全性の向上に資する道路基盤の整備改善や宅地の整備改善、周辺の住環境と調和した市街地の整備を行い、公共の福祉の増進に資することを目的とした土地区画整理事業が行われています。</u>	より適切な記述に修正	①
7	12→13	4 これまでの取組と成果、まちの現況・課題 (1) 土地・建物利用、市街地整備状況 ② まちの現況(市街地整備の状況)	○区内全体で不燃化率が上昇しており、平成24年(2012年)からの5年間で46.8%から53.5%に増加しています。	○区内全体で不燃化率が上昇しており、概ね5年ごとに実施している <u>杉並区土地利用現況調査</u> によると、平成24年(2012年)からの5年間で46.8%から53.5%に増加しています。	より適切な記述に修正	①
8	13	4 これまでの取組と成果、まちの現況・課題 (1) 土地・建物利用、市街地整備状況 ③ 主な課題(地区特性に応じた土地利用・市街地整備)	○中長期的な人口減少や住宅需要の減少、区民のライフスタイルの多様化を踏まえ、空家や空き地の活用、住宅等のリノベーション等、土地や建築物の用途転換等への対応方を検討していく必要があります。	○中長期的な人口減少や住宅需要の減少、区民のライフスタイルの多様化を踏まえ、空家や空き地の活用、住宅等のリノベーション等、土地や建築物の用途転換等への対応方を検討していく必要があります。	より適切な記述に修正	②
9	14、19	本文中	○平成28年(2016年)7月に改正した「 <u>狭あい道路の拡幅に関する条例</u> 」を施行し、～略～	○平成28年度(2016年度)に「 <u>杉並区狭あい道路の拡幅に関する条例</u> 」を改正し、～略～	より適切な記述に修正	①
10	14	4 これまでの取組と成果、まちの現況・課題 (2) 道路・交通 ① この10年間の主な取組と成果	～略～ 井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化や上井草駅前広場等の関連する都市計画決定を行いました。	～略～ 井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化計画に関連する <u>上井草駅前広場等の都市計画決定</u> を行いました。	より適切な記述に修正	②

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
11	15	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (2) 道路・交通 ③ 主な課題 (幹線道路から生活道路までの体系的な道路網の構築)	○災害に強い安全・安心のまちづくりを進めるため、震災時に消防活動や避難が困難となる狭あい道路の拡幅整備をしていく必要があります。	○災害に強い安全・安心のまちづくりを進めるため、震災時に消防活動や避難が困難となる狭あい道路の拡幅整備を進める必要があります。	より適切な記述に修正	③
12	15	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (2) 道路・交通 ③ 主な課題 (安全で快適な歩行者空間の整備)	○社会・経済情勢の変化に応じてますます多様化する道路空間へのニーズを踏まえ、将来のまちづくりにおいて道路がどのような役割を果たすことが求められているのか、地域の状況やそれぞれの道路の役割を見据えつつ、求められる機能を道路ごとに分担する考え方や手法の整理を行う必要があります。	—	誤記により修正	③
13	16	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (2) 道路・交通 ③ 主な課題 表題	(鉄道の連続立体交差化、バス交通などの公共交通の充実)	(道路と鉄道の連続立体交差化、バス交通などの公共交通の充実)	より適切な記述に修正	②
14	16	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (2) 道路・交通 ③ 主な課題 (次世代型交通まちづくり)	○多様化する移動ニーズに対応するため、区民や交通事業者などと共創し、移動の利便性を向上していく必要があります。	○多様化する移動ニーズに対応するため、区民や交通事業者などの多様な立場の関係者と対話しながら、移動の利便性を向上していく必要があります。	より適切な記述に修正	③
15	17	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (3) ユニバーサルデザイン ③ 主な課題 (杉並区バリアフリー基本構想の改定)	○「バリアフリー基本構想」については、バリアフリー法において市区町村で作成に努めるものとされている「移動等円滑化促進方針」の内容も盛り込み、改定します。	○「杉並区バリアフリー基本構想」については、バリアフリー法において市区町村で作成に努めるものとされている「移動等円滑化方針」の内容を盛り込んだ改定が必要です。	より適切な記述に修正	①
16	21	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (4) 防災・減災・防犯 ③ 主な課題 (多発する集中豪雨に対応した総合的な治水対策)	○近年、多発している集中豪雨や大型化する台風等に備えるため、河川や下水道の治水整備や ～略～	○近年、多発している集中豪雨や大型化する台風等に備えるため、河川や下水道の治水対策や ～略～	より適切な記述に修正	③
17	23	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (5) みどりと水 ① この10年間の主な取組と成果	○下高井戸おおぞら公園や高井戸公園等の公園整備、緑化助成(接道部緑化、屋上緑化、壁面緑化)による緑化の推進等、ヒートアイランドの緩和に資するみどりのベルトづくりを推進しています。	○下高井戸おおぞら公園等の公園整備、緑化助成(接道部緑化、屋上緑化、壁面緑化)による緑化の推進等、ヒートアイランドの緩和に資するみどりのベルトづくりを推進しています。	より適切な記述に修正	③
18	23	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (5) みどりと水 ② まちの現況	○区立公園等の整備状況を面積別にみると、3,000㎡に満たない公園等が約9割を占めています。	○区立の公園、児童遊園、遊び場、いこいの森のうち、全体の約9割を3000㎡未満の公園等が占め、公園機能が充実している規模の大きな公園等が不足しています。	より適切な記述に修正	③
19	24	4 これまでの取組と成果、 まちの現況・課題 (5) みどりと水 ③ 主な課題 (公共緑地としての公園整備)	○開園後30年を経過した公園が約6割を超え、～略～	○開園後30年を経過した公園等が約6割を超え、～略～	より適切な記述に修正	③
20	36	将来のまちの骨格図 図中	都市高速道路(完成・事業中)	—	誤記により修正	③

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
21	40	表題	ゼロカーボンシティを目指すまちづくり	～杉並のまちづくりとゼロカーボンシティ～	より適切な記述に修正	②
22	40	ゼロカーボンシティの実現に向けたまちづくり (1) 分野横断的なゼロカーボンシティの実現に向けたまちづくり	杉並区は、令和3年(2021年)11月に2050年ゼロカーボンシティ宣言を行いました。 区では、これまでも地球温暖化防止に資する取組を進めてきましたが、国の「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」でも示されているように、～略～  こうしたことから、まちづくり基本方針では、～略～	杉並区は、令和3年(2021年)11月に2050年ゼロカーボンシティ宣言を行いました。 区では、これまでも地球温暖化防止に資する取組を進めてきましたが、 <u>2050年ゼロカーボンシティを実現するには、国の「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」でも示されているように、～略～</u> こうしたことから、 <u>区全体で地球温暖化対策に取り組むため、地域の環境を総合的かつ計画的に保全するための「杉並区環境基本計画」を示すほか、今後、区内各部門のCO2排出量等の実態や削減目標、具体的な取組等</u> を示す、「杉並区地球温暖化対策実行計画」を新たに策定します。これらの環境分野の取組とも連携を図りながら、まちづくり基本方針では、～略～	より適切な記述に修正	①
23	42	① 土地利用・市街地整備方針 1 地区特性に応じた土地利用・市街地整備の推進	土地利用構成、道路基盤や建物の状況など、地区ごとの特性を踏まえて、国・都等の関係者と連携して土地利用・市街地整備を推進します。	土地利用構成、道路基盤や建物の状況など、地区ごとの特性を踏まえて、国・東京都等と連携して土地利用・市街地整備を推進します。	より適切な記述に修正	①
24	43	① 土地利用・市街地整備方針 1 地区特性に応じた土地利用・市街地整備の推進	まとまりのある住宅団地としての住環境を保全し、建替えなどに際しては、良好な住宅ストックの形成とオープンスペースなどの基盤整備による周辺の住環境の向上、防災機能の強化、生活支援機能などに配慮した整備を誘導します。	まとまりのある住宅団地としての住環境を保全し、建替えなどに際しては、良好な住宅ストックの形成と生活道路やオープンスペースなどの基盤整備による周辺の住環境の向上、防災機能の強化、生活支援機能などに配慮した整備を誘導します。	より適切な記述に修正	①
25	44	① 土地利用・市街地整備方針 2 地域の魅力あふれる多心型まちづくりの推進 (5) 表題、本文	(5) 鉄道の連続立体交差事業と連携したまちづくり  ○ 鉄道の連続立体交差事業を進めている ～略～	(5) 道路と鉄道の連続立体交差事業と連携したまちづくり  ○ 道路と鉄道の連続立体交差事業を進めている ～略～	より適切な記述に修正	②
26	46、67→68	本文中	三次元の基盤情報	三次元基盤情報	記載の統一を図るため修正	③
27	49	② 道路整備方針 1 体系的な道路網の整備 (2) 身近な生活道路の整備 ① 中心的役割をもつ生活道路の整備	○主要生活道路は、防災性、安全性を向上させるため道路拡幅を行う必要性が高い道路を優先整備路線として定め、整備を推進します。	○主要生活道路は、防災性、安全性を向上させるため道路拡幅を行う必要性が高い道路を「 <u>すぎなみの道づくり</u> 」において優先整備路線として定め、整備を検討します。	より適切な記述に修正	①
28	51	② 道路整備方針 1 体系的な道路網の整備 (体系的な道路網の構成)	表(道路の段階別機能)  補助幹線道路 ・バス交通などの区内の地域間交通を支え、安全な生活圏を構成する基本となる道路 —	表(道路の段階別機能)  補助幹線道路 ・バス交通などの区内の地域間交通を支え、安全な生活圏を構成する基本となる道路 ・概ね1～2km間隔での配置が望ましい	より適切な記述に修正	①
29	52	② 道路整備方針 2 安全で快適な歩行者・自転車空間の確保 (1) 人にやさしい道づくり	・自転車通行帯等を整備し、歩行者と自転車を分断します。	・自転車通行帯等を整備し、歩行者と自転車を分断します。	より適切な記述に修正	③
30	55	③ 交通整備方針 図中	鉄道の連続立体交差化	道路と鉄道の連続立体交差化	より適切な記述に修正	②

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
31	56	③ 交通整備方針 1 公共交通の利便性向上 (1) 道路と鉄道の立体交差化の推進 ①京王線・京王井の頭線の連続立体交差事業	～略～ 東京都や沿線区など関係機関と連携して ～略～	～略～ 東京都や沿線区及び鉄道事業者など関係機関と連携して ～略～	より適切な記述に修正	②
32	56、91	本文中	～略～ 野方駅から井荻駅間 ～略～	～略～ 野方駅から井荻駅付近 ～略～	より適切な記述に修正	②
33	56	③ 交通整備方針 1 公共交通の利便性向上 (2) 公共交通ネットワークの整備	○「エイトライナー(区部周辺部環状公共交通)の新設」については、事業費や中量軌道等の導入など、今後の検討の方向性を整理し、関係区と連携を図りながら、整備実現に向けて取り組めます。	○「エイトライナー(区部周辺部環状公共交通)の新設」については、事業費や中量軌道等の導入など、今後の検討の方向性を整理し、関係区と連携を図りながら、 <u>早期実現</u> に向けて取り組めます。	より適切な記述に修正	②
34	56	③ 交通整備方針 1 公共交通の利便性向上 (3) 表題、本文	(3) 駅周辺の交通結節機能の強化 ○MaaS等の新技術を活用した移動サービスにより、駅等を中心に乗換え利便性の向上など、交通結節機能を高め、誰もが移動しやすい交通環境の充実を図ります。	(3) 駅周辺の交通結節点機能の強化 ○MaaS等の新技術を活用した移動サービスにより、駅等を中心に乗換え利便性の向上など、交通結節機能を高め、誰もが移動しやすい交通環境の充実を図ります。	より適切な記述に修正	③
35	57	③ 交通整備方針 1 公共交通の利便性向上 (3) 駅周辺の交通結節点機能の強化	鉄道の連続立体交差化の進捗にあわせ ～略～	連続立体交差事業の進捗にあわせ ～略～	より適切な記述に修正	②
36	62	④ ユニバーサルデザインのまちづくり方針 1 誰もが気軽に利用でき、移動しやすいまちづくりの推進 (6) 表題、本文	(6) <u>スパイラルアップ</u> によるバリアフリー化の推進 ○高齢者や障害者などの当事者の意見等を取り入れ、 <u>適切な見直し(スパイラルアップ)</u> を行いながら、継続的にバリアフリー化を推進します。	(6) <u>適切な見直し</u> によるバリアフリー化の推進 ○高齢者や障害者などの当事者の意見等を取り入れ、 <u>適切な見直し</u> を行いながら、継続的にバリアフリー化を推進します。	より適切な記述に修正	①
37	62	④ ユニバーサルデザインのまちづくり方針 2 重点整備地区等におけるバリアフリー化の推進 (3) まちづくりの計画などと連携したバリアフリー化の推進	○都市再生事業を進めている荻窪駅周辺や鉄道の連続立体交差事業にあわせて、駅周辺などのまちづくりに取り組んでいる地区について ～略～	○都市再生事業を進めている荻窪駅周辺や、鉄道の連続立体交差事業にあわせて、駅周辺などのまちづくりに取り組んでいる地区について ～略～	より適切な記述に修正	②
38	63	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 2 総合的な治水対策の推進	河川整備や下水道整備を都と連携しながら進めるとともに、雨水流出抑制対策の強化や水害時の情報提供などによる総合的な治水対策を推進します。	河川整備や下水道整備を都と連携しながら進めるとともに、雨水流出抑制対策や水害時の情報提供などによる総合的な治水対策を推進します。	より適切な記述に修正	②
39	64	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 1 地震等の災害に強いまちづくりの推進 (1) 防災都市基盤の整備推進	○緊急輸送道路となる <u>広域幹線道路</u> について、国、東京都等と協議、調整、役割分担のうえ整備します。	○緊急輸送道路となる <u>幹線道路</u> について、国、東京都等と協議、調整、役割分担のうえ整備します。	より適切な記述に修正	②
40	64	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 1 地震等の災害に強いまちづくりの推進 (1) 防災都市基盤の整備推進	○高井戸公園については、防災機能を備えた公園として整備を促進します。	○高井戸公園については、防災機能を備えた公園として整備を促進する <u>ために東京都と連携協力</u> していきます。	より適切な記述に修正	③

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画面	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
41	65	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 1 地震等の災害に強いまちづくりの推進 (5) 建築物等の安全性の向上	特定緊急輸送道路	<u>緊急輸送道路</u>	より適切な記述に修正	①
42	66	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 2 総合的な治水対策の推進 (1) 治水施設の整備	○東京都の河川改修事業の整備と連携し、川沿いの緑化を進めていきます。	○東京都の河川改修事業と連携し、川沿いの緑化を進めるとともに、 <u>既存施設の適切な維持管理により安全性の向上を図ります。</u>	より適切な記述に修正	③
43	66	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 2 総合的な治水対策の推進 (1) 治水施設の整備	○浸水想定が発生頻度や浸水被害の規模、時系列など様々な要素を考慮したハザード情報等を充実させた水害リスク評価により河川整備等を行います。	○浸水の発生頻度や浸水被害の規模、時系列など様々な要素を考慮したハザード情報等を充実させた水害リスク評価により河川整備等を行います。	より適切な記述に修正	③
44	66	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 2 総合的な治水対策の推進 (1) 治水施設の整備	○大規模開発事業や大規模な住宅団地の建設などに際しては、事前協議において雨水流出抑制対策の指導を行います。また、一定規模以上の民間施設の新築・増築等にも雨水流出抑制施設の設置要請を行うなど、雨水流出抑制対策を推進します。	○ <u>区立施設をはじめ、大規模開発事業や大規模な住宅団地の建設などに際しては、事前協議において雨水流出抑制対策の指導を行います。また、一定規模以上の民間施設の新築・増築等への雨水流出抑制施設の設置要請のほか、道路の透水性舗装や雨水浸透ます等の整備など、雨水流出抑制対策を推進します。</u>	より適切な記述に修正	②
45	66	⑤ 防災・減災・事前復興まちづくり方針 2 総合的な治水対策の推進 (2) 水害時の情報提供等	○浸水常襲地域における住宅の高床助成など、減災に配慮した支援策を実施します。	○ <u>浸水の恐れのある地域における住宅の高床助成など、減災に配慮した支援策を実施します。</u>	より適切な記述に修正	①
46	69	図中	<u>緊急輸送道路</u>	特定緊急輸送道路	より適切な記述に修正	②
47	71	⑥ みどりと水のまちづくり方針 1 公共緑地空間の整備の推進 (1) 地域特性を生かした区立公園等の整備	—	○ <u>地域的な公園の偏在について、解消を図ります。</u>	より適切な記述に修正	②
48	71	⑥ みどりと水のまちづくり方針 1 公共緑地空間の整備の推進 (2) 都立公園・緑地の整備促進	○区を代表するみどりの拠点である和田堀公園や善福寺川緑地、善福寺公園、高井戸公園の整備を促進します。	○区を代表するみどりの拠点である和田堀公園や善福寺川緑地、善福寺公園、高井戸公園の整備を促進するために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	③
49	72	⑥ みどりと水のまちづくり方針 2 民有地などのまとまったみどりの保全 (1) 表題	(1) 屋敷林等の保全強化	(1) 屋敷林等の保全に向けた地域連携	より適切な記述に修正	②
50	72	⑥ みどりと水のまちづくり方針 2 民有地などのまとまったみどりの保全 (2) 農地の保全	「○区内の農地については、農業委員会、JA(農業協同組合)等と連携し、農業者のニーズに応じた相談・支援等を行い、農地の保全を図ります。」の変更。	○区内の農地については、農業委員会、JA(農業協同組合)等と連携し、農業者のニーズに応じた相談・支援等を行うほか、 <u>区民農園としての利用などにより農地の保全を図ります。</u>	より適切な記述に修正	①

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
51	74	⑥ みどりと水のまちづくり方針 4 表題	4 水と水辺のある環境づくり	4 <u>グリーンインフラを活用した水と水辺のある環境づくり</u>	より適切な記述に修正	③
52	75	⑥ みどりと水のまちづくり方針 5 みどりと水のネットワークの形成 (2) みどりの拠点の形成	都立公園 ・和田堀公園・善福寺川緑地周辺・善福寺公園周辺・高井戸公園周辺 区立公園 ・柏の宮公園・塚山公園周辺・下高井戸おおぞら公園周辺	都立公園 善福寺公園周辺、和田堀公園・善福寺川緑地周辺、高井戸公園周辺 区立公園 柏の宮公園・塚山公園周辺、下高井戸おおぞら公園周辺	記載の統一を図るため修正	③
53	80	⑦ 景観まちづくり方針 2 他施策との連携と普及啓発 (5) 個性的なにぎわいの風景の継承	高円寺阿波踊り	東京高円寺阿波おどり	記載の統一を図るため修正	③
54	83	⑧ ゼロカーボンシティを目指すまちづくり方針 1 ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進 (1) 表題、本文	(1)都市構造や交通体系の改善 ～略～ —	(1)都市構造や交通体系等の改善 ～略～ <u>○公共建築物等の建築にあたっては、地球温暖化防止及び循環型社会の形成に向け、木材の利用を推進します。</u>	より適切な記述に修正	②
55	83	⑧ ゼロカーボンシティを目指すまちづくり方針 1 ゼロカーボンシティの実現に向けた取組の推進 (1) 都市構造や交通体系等の改善	(仮称)杉並区自転車活用推進計画	杉並区自転車活用推進計画	記載の統一を図るため修正	③
56	89、107、114、120、127	本文中	暗きよ	暗渠	記載の統一を図るため修正	③
57	90	井草地域 (3) まちのトピック	○上井草スポーツセンターは、東京都により、水道貯水池の上に建設された総合運動場で、現在は区営のスポーツセンターとなっています。運動場からは富士山を眺めることができます。	○上井草スポーツセンターは、東京都により、水道施設(配水池等)の上に建設された総合運動場で、現在は区営のスポーツセンターとなっています。運動場からは富士山を眺めることができます。	より適切な記述に修正	②
58	91	井草地域 2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	○西武新宿線については、鉄道の立体交差化を促進します。	○西武新宿線については、 <u>道路と</u> 鉄道の立体交差化を促進します。	より適切な記述に修正	②
59	91	井草地域 2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	○駅前広場機能の拡充や立体化により創出される空間を有効活用し、 <u>交通結節点機能の強化や安全で快適な歩行者空間や自転車走行空間の確保などを図ります。</u>	○駅前広場機能の拡充などによる交通結節点機能の強化や、安全で快適な歩行者空間、自転車走行空間の確保を図ります。 ○鉄道の立体化により創出される空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	より適切な記述に修正	②
60	91	井草地域 2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	○東京都や沿線区市、鉄道事業者など関係機関と連携の上、井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差化計画～略～	○東京都や沿線区市、鉄道事業者など関係機関と連携の上、井荻駅から西武柳沢駅間の連続立体交差事業及び～略～	より適切な記述に修正	②
61	91	井草地域 2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり (1) 西武新宿線連続立体交差化の推進	○連続立体交差化にあたっては、各駅周辺まちづくりとともに取組を進めます。	○連続立体交差化にあたっては、 <u>沿線各駅周辺地区まちづくり方針における各駅周辺のまちづくりとともに、早期実現に向けた取組を進めます。</u>	より適切な記述に修正	①

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画面	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
62	91	井草地域 2 西武新宿線の連続立体交差化の推進と駅周辺まちづくり (2) 上井草駅周辺・井荻駅周辺・下井草駅周辺	○連続立体交差化にあわせて、駅周辺の交通結節点機能の強化や道路ネットワークの形成、立体化により創出される空間の有効利用などにより、交通機能の向上や安全で快適な歩行者空間の確保などを図ります。	○連続立体交差化にあわせて、駅周辺の交通結節点機能の強化や道路ネットワークの形成等により、安全で快適な歩行者空間の確保などを図ります。	より適切な記述に修正	②
63	92	井草地域 3 環八通り等の沿道型土土地利用の推進 (1) 環八通りの沿道環境整備の推進	○環八通り沿道では、沿道から後背の住宅地との調和に配慮した建築物の形態を誘導し、あわせて耐震化・不燃化、街路樹などのみどりの育成を図り、延焼遮断帯やみどりの軸を形成していきます。	○環八通り沿道では、沿道から後背の住宅地への段階的な建築物の形態を誘導し、あわせて耐震化・不燃化、街路樹などのみどりの育成を図り、延焼遮断帯やみどりの軸を形成していきます。	より適切な記述に修正	①
64	92	井草地域 4 総合的な交通安全対策の推進 (1) 総合的な交通安全対策の推進	○上井草周辺の主要生活道路では、バス停留所での停車・待避スペースの確保を検討します。 ○地域内の主要生活道路の整備を検討します。	○バス停留所での停車・待避スペースの確保、商店街としての安全な歩行者空間の確保などを図るとともに、地域内の主要生活道路の整備を検討します。	より適切な記述に修正	②
65	97	西荻地域 2 街区基盤の整備による低密度住宅地の形成 (1) 街区基盤の整備による低密度住宅地の形成	建物の不燃化	建物の耐震化・不燃化	より適切な記述に修正	①
66	98	西荻地域 5 善福寺公園周辺のみどりの拠点形成、善福寺川流域のみどりと水の空間軸の形成 (1) 善福寺公園周辺のみどりの拠点の形成	○善福寺公園の未整備区域の整備を促進します。	○善福寺公園の未整備区域の整備を促進させるために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	②
67	99	西荻地域 方針図	—	西荻地域【まちづくり方針図】に景観重要樹木の位置を表示	より適切な記述に修正	①
68	101	荻窪地域 (2) まちづくり	「荻窪駅周辺 都市総合交通戦略」、令和2(2020年)年3月に ～略～	「荻窪駅周辺 都市総合交通戦略」、令和2年(2020年)3月に ～略～	より適切な記述に修正	③
69	103	荻窪地域 2 良好な街区基盤を生かした低密度住宅地の保全 (2) みどり豊かなゆとりある農住街区の保全	・周辺環境に配慮した建築の誘導の誘導等	・周辺環境に配慮した建築の誘導等	誤記により修正	③
70	104	荻窪地域 5 みどりと水のネットワークの形成 (1) 善福寺川流域のみどりと水の空間軸の形成	○善福寺川流域、善福寺川緑地の整備を促進するとともに、貴重な河川資源を生かした水と親しめる空間づくりを進めます。	○善福寺川流域、善福寺川緑地の整備を促進させ、貴重な河川資源を生かした水と親しめる空間づくりを進めるために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	②
71	107、114	本文中	杉並第六小学校周辺地区(重点整備地区)	杉並第六小学校周辺地区__	より適切な記述に修正	③
72	109	阿佐谷地域 1 総合的な防災まちづくりの推進 (1) 木造住宅密集地域等の解消を図る防災まちづくり	○「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」に ～略～	○阿佐谷南一・二丁目では、「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」に ～略～	より適切な記述に修正	①
73	109、116	本文中	○「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」に基づき、～略～	～略～ 「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」における、～略～	より適切な記述に修正	③
74	109、116、129	本文中	～略～ 中低層の非木造共同住宅を～略～	～略～ 中低層の耐火性能が高い共同住宅を ～略～	より適切な記述に修正	①

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画面	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
75	110	阿佐谷地域 2 道路基盤の整備と魅力的な沿道景観の形成 (3) 避難場所への避難路などとなる主要生活道路のネットワーク形成	○主要生活道路を整備に伴い、沿道建築物の耐震化・不燃化を図り、～略～	○主要生活道路の整備に伴い、沿道建築物の耐震化・不燃化を図り、～略～	誤記により修正	③
76	111	阿佐谷地域 3 阿佐ヶ谷駅周辺及び南阿佐ヶ谷駅周辺の一体的な生活拠点の形成 (2) 阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり	○屋敷林を含む区域については、計画的に高度利用を図るとともに、地区計画などの活用により、地域のシンボルとして将来にわたってみどりを保全し、周辺環境との調和を図ります。	○医療施設を含む区域については、計画的に高度利用や地区計画等の運用により、地域のシンボルとして将来にわたって屋敷林のおもかげを伝えるみどりを保全し、周辺環境との調和を図ります。	より適切な記述に修正	②
77	111	阿佐谷地域 3 阿佐ヶ谷駅周辺及び南阿佐ヶ谷駅周辺の一体的な生活拠点の形成 (2) 阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり	○商店街通りについては、街並み誘導型地区計画の運用等により、魅力的な街並みの形成や買い物環境の向上等に取り組みます。	○商店街通りについては、地区計画の運用等により、魅力的な街並みの形成や買い物環境の向上等に取り組みます。	より適切な記述に修正	③
78	111	阿佐谷地域 3 阿佐ヶ谷駅周辺及び南阿佐ヶ谷駅周辺の一体的な生活拠点の形成 (2) 阿佐ヶ谷駅北東地区まちづくり	○順次進められている施設建設等によって生み出されるオープンスペースについて、歴史・文化といった地域の個性や魅力と合わせ、地域と連携して活用を図ります。	—	誤記により修正	③
79	111	阿佐谷地域 3 阿佐ヶ谷駅周辺及び南阿佐ヶ谷駅周辺の一体的な生活拠点の形成 (3) 南阿佐ヶ谷駅周辺	○南阿佐ヶ谷駅周辺では、施設の更新などにあわせて、公共、文化・教育、交流などの各種サービス機能の連携強化を図ります。	○南阿佐ヶ谷駅周辺では、施設の更新などにあわせて、公共、文化・教育、交流などの各種サービス機能の連携強化や広場機能などの基盤整備を図ります。	より適切な記述に修正	①
80	111	阿佐谷地域 4 生活道路網の整備による低密度住宅地の形成 (2) 街区基盤の修復による落ち着いたある低密度住宅地の育成	○街区基盤の修復整備が必要な住宅地については、～略～	○下井草一丁目・阿佐谷北六丁目・本天沼一丁目周辺の住宅地については、～略～	より適切な記述に修正	①
81	112→ 111	阿佐谷地域 4 生活道路網の整備による低密度住宅地の形成 (2) 街区基盤の修復による落ち着いたある低密度住宅地の育成	○比較的密度の高い土地利用がなされている街区基盤の整った住宅街区では、～略～	○下井草二丁目周辺の既に比較的密度の高い土地利用がなされている街区基盤の整った住宅街区では、～略～	より適切な記述に修正	①
82	112	阿佐谷地域 5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 (1) 和田堀公園周辺のみどりの拠点の形成	○和田堀公園・善福寺川緑地では、未開設区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進します。	○和田堀公園・善福寺川緑地では、未開設区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進させるために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	②
83	115	高円寺地域 (3) まちのトピック	昭和55年(1980年)波研究学園都市に移転したあと、～略～	昭和55年(1980年)筑波研究学園都市に移転したあと、～略～	誤記により修正	③
84	115	高円寺地域 (3) まちのトピック	—	○蚕糸の森公園周辺では、昭和58年に「東京都市計画蚕糸試験場跡地周辺地区地区計画」を策定し、周辺の市街地において、不燃化建替の促進、歩行者優先道路等を整備するなど、良好な住環境を形成してきました。	より適切な記述に修正	①
85	116	高円寺地域 1 総合的な防災まちづくりの推進 (1) 総合的な防災まちづくりの推進	○「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」に～略～	○高円寺南三丁目及び同二・四丁目の一部では、「阿佐谷南・高円寺南地区防災まちづくり計画」に～略～	より適切な記述に修正	①

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正



No.	頁	項目等	計画面	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
86	116	高円寺地域 1 総合的な防災まちづくりの推進 (1) 総合的な防災まちづくりの推進	○青梅街道から杉並第六小学校までの拡幅整備を進めるとともに、沿道建築物の耐震化・不燃化などにより、震災救援所までの避難路の安全性の向上を図ります。	○青梅街道から杉並第六小学校までの通り(馬橋通り)の拡幅整備を進めるとともに、沿道建築物の耐震化・不燃化などにより、震災救援所までの避難路の安全性の向上を図ります。	より適切な記述に修正	①
87	116	高円寺地域 1 総合的な防災まちづくりの推進 (2) 防災都市基盤の整備促進	○主要生活道路沿道の整備に伴い、沿道建築物の耐震化・不燃化を図ります。	○主要生活道路の整備に伴い、沿道建築物の耐震化・不燃化を図ります。	より適切な記述に修正	③
88	116	高円寺地域 1 総合的な防災まちづくりの推進 (3) 環七通り沿道を中心とした延焼遮断帯の形成	○青梅街道や補助幹線道路沿道では、後背の住宅地に配慮した建築物の形態、商業施設等と住宅が調和する土地利用を誘導し、避難路や延焼遮断帯としての機能の向上を図ります。	○青梅街道や補助幹線道路沿道では、後背の住宅地に配慮した建築物の形態、商業施設等と住宅が調和する土地利用を誘導するとともに、避難路や延焼遮断帯としての機能の向上を図ります。	より適切な記述に修正	①
89	118	高円寺地域 4 歴史的資源を生かしたみどりの核づくりと歩行者空間のネットワーク形成 (1) 歴史的資源を生かしたみどりの核づくりと歩行者空間のネットワーク形成	○地域の南に隣接する和田堀公園については、みどりの拠点としての整備を促進します。	○地域の南に隣接する和田堀公園については、みどりの拠点としての整備を促進させるために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	②
90	121	高井戸地域 (3) まちのトピック	～略～ その暗渠の上に東京都水道局から借地してつくられた3つの公園と1つの緑地があります。	～略～ その暗渠の上に東京都水道局から借地してつくられた玉川上水第一公園、玉川上水第二公園、玉川上水第三公園と玉川上水永泉寺緑地があります。	より適切な記述に修正	③
91	122	高井戸地域 1 久我山駅周辺などの多心型拠点の形成 (3) 高井戸駅周辺・浜田山駅周辺・八幡山駅周辺	○浜田山駅周辺では、区民の安全性・利便性の向上を図るため、浜田山駅南口の整備に向けて取り組みます。	○浜田山駅周辺では、区民の安全性・利便性の向上を図るため、浜田山駅南口の整備に向けて検討します。	より適切な記述に修正	③
92	122	高井戸地域 1 久我山駅周辺などの多心型拠点の形成 (3) 高井戸駅周辺・浜田山駅周辺・八幡山駅周辺	○地域内の主要生活道路の整備を検討します。	○防災性や歩行者自転車の安全性快適性の向上を目的として、地域内の主要生活道路の整備を検討します。	より適切な記述に修正	②
93	123	高井戸地域 2 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺のまちづくり (1) 京王線連続立体交差事業の推進	○鉄道の高架下空間については、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	○鉄道の高架下空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	より適切な記述に修正	②
94	123	高井戸地域 3 幹線道路等の沿道の景観形成 (1) 玉川上水を生かした放射5号線等の沿道景観の形成	○放射第5号線のうち、すでに道路整備がなされている区間については、街路樹の育成など、歩道空間の修景整備を関係機関と調整していきます。	○放射第5号線のうち、すでに道路整備がなされている区間については、歩道空間の修景整備を関係機関と調整していきます。	より適切な記述に修正	②
95	123	高井戸地域 3 幹線道路等の沿道の景観形成 (2) 環八通り等の沿道型土地利用の推進	○環八通り沿道及び甲州街道沿道について、延焼遮断帯やみどりの軸の形成、商業・業務施設と住宅が調和する魅力的な景観形成を図ります。 ～略～ ○井の頭通り沿道では、魅力的な沿道景観の形成を図ります。	○環八通り沿道及び甲州街道沿道、井の頭通り沿道について、延焼遮断帯やみどりの軸の形成、商業・業務施設と住宅が調和する魅力的な景観形成を図ります。 ～略～ —	より適切な記述に修正	①
96	124	高井戸地域 4 生活道路網の整備による低密度住宅地の形成 (2) 街区基盤の整備による落着きのある住宅地の形成	○土地区画整理事業を施行すべき区域については、南北方向の幹線道路の整備検討にあわせて面的な生活道路網の形成や、～略～	○土地区画整理事業を施行すべき区域については、南北方向の幹線道路の検討にあわせて面的な生活道路網の形成や、～略～	より適切な記述に修正	③

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
97	124	高井戸地域 4 生活道路網の整備による低密度住宅地の形成 (2) 街区基盤の整備による落ち着いた住宅地の形成	○中小規模の戸建住宅を中心に市街化の進んでいる区域についても、良好な街区基盤の形成及び周辺道路とのネットワーク化を図ります。	○中小規模の戸建住宅を中心に市街化の進んでいる区域についても、 <u>建替えにあわせた狭あい道路の拡幅整備により、良好な街区基盤の形成及び周辺道路とのネットワーク化を図ります。</u>	より適切な記述に修正	①
98	124	高井戸地域 5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 (1) 高井戸公園の整備促進とみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成	○高井戸公園について、周辺のまちづくりの動き等と連携しながら、防災公園としての機能強化を促進します。 ○みどりと水に囲まれたスポーツとレクリエーションの拠点として整備を促進します。	○高井戸公園について、周辺のまちづくりの動き等と連携しながら、防災公園としての機能強化を促進させるために <u>東京都と連携協力していきます。</u> ○みどりと水に囲まれたスポーツとレクリエーションの拠点として整備を促進させるために <u>東京都と連携協力していきます。</u>	より適切な記述に修正	②
99	127	方南・和泉地域 (2) まちづくり	○京王線各駅周辺では、京王線の笹塚駅から仙川駅間の連続立体交差事業にあわせて、地域の実情や特性にあった沿線まちづくりを進めるため、 <u>下高井戸駅周辺のまちづくり方針を策定しました。</u>	○京王線各駅周辺では、京王線の笹塚駅から仙川駅間の連続立体交差事業にあわせて、地域の実情や特性にあった沿線まちづくりを進めることとしており、 <u>本地域内では下高井戸駅周辺地区まちづくり方針を策定しました。</u>	より適切な記述に修正	①
100	128	方南・和泉地域 (3) まちのトピック	～略～ 地下40mに ～略～	～略～ 地下約40mに ～略～	より適切な記述に修正	②
101	129	方南・和泉地域 1 落ち着いた住宅地の保全・形成 (1) 良好な街区基盤を生かした落ち着いた住宅地の保全	○街区基盤の整った豊かなみどりを持つ敷地規模の大きな戸建住宅街区については、～略～	○永福三丁目の街区基盤の整った豊かなみどりを持つ敷地規模の大きな戸建住宅街区については、～略～	より適切な記述に修正	①
102	129	方南・和泉地域 1 落ち着いた住宅地の保全・形成 (1) 良好な街区基盤を生かした落ち着いた住宅地の保全	○住宅の建替えに際しては、大規模敷地を生かしたみどり豊かな風格ある住宅地の保全・育成を図ります。	○住宅の建替えに際しては、敷地の細分化を抑制し、共同住宅への更新に際しては、 <u>周辺環境に配慮したものとなるよう誘導を図り、大規模敷地を生かしたみどり豊かな風格ある住宅地の保全・育成を図ります。</u>	より適切な記述に修正	①
103	129	方南・和泉地域 1 落ち着いた住宅地の保全・形成 (2) 街区基盤の修復による落ち着いた住宅地の保全・育成	○建物の建替えにあわせた狭あい道路の拡幅整備などにより、～略～	○永福一・二丁目及び和泉二・三丁目周辺では、建物の建替えにあわせた狭あい道路の拡幅整備などにより、～略～	より適切な記述に修正	①
104	129	方南・和泉地域 1 落ち着いた住宅地の保全・形成 (2) 街区基盤の修復による落ち着いた住宅地の保全・育成	○土地区画整理事業を施行すべき区域については、南北方向の幹線道路の整備検討にあわせて面的な生活道路網の形成や、～略～	○土地区画整理事業を施行すべき区域については、南北方向の幹線道路の検討にあわせて面的な生活道路網の形成や、～略～	より適切な記述に修正	③
105	129	方南・和泉地域 2 木造住宅密集地域等の防災まちづくり (1) 防災都市基盤の整備促進	○和田堀公園の未整備区域の整備を促進し、避難場所としての機能の強化を図ります。	○和田堀公園の未整備区域の整備を促進し、避難場所としての機能の強化を図るために <u>東京都と連携協力していきます。</u>	より適切な記述に修正	②
106	130	方南・和泉地域 2 木造住宅密集地域等の防災まちづくり (3) 総合的な防災まちづくりの推進	○土地利用の更新に際して ～略～	○堀ノ内一丁目・方南二丁目周辺では、土地利用の更新に際して ～略～	より適切な記述に修正	①
107	130	方南・和泉地域 3 方南町駅周辺などの多心型拠点の形成 (1) 方南町駅周辺	○複数のバリアフリールートの設置を含め、駅施設や周辺の公共施設のバリアフリー化を進めます。	○複数のバリアフリールートの確保を含め、駅施設や周辺の公共施設のバリアフリー化を進めます。	より適切な記述に修正	①

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正

No.	頁	項目等	計画案	修正内容(修正は下線部)	修正理由	備考※
108	130	方南・和泉地域 4 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺まちづくり (1) 京王線連続立体交差事業の推進	○東京都や隣接区、鉄道事業者などと連携して連続立体交差事業を推進し、踏切の除去や ~略~	○東京都や隣接区、鉄道事業者などと連携して連続立体交差事業を推進し、踏切の除去や ~略~	より適切な記述に修正	②
109	131→ 130	方南・和泉地域 4 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺まちづくり (1) 京王線連続立体交差事業の推進	○鉄道高架下空間については、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	○鉄道の高架下空間については、東京都や鉄道事業者など関係機関と協議のうえ、まちづくりへの積極的な活用を図ります。	より適切な記述に修正	②
110	131	方南・和泉地域 4 京王線連続立体交差事業の推進と駅周辺まちづくり (1) 京王線連続立体交差事業の推進	○隣接区と調整・連携して地区の特性を生かした道路整備や商店街の個性・魅力づくりを進めます。	○下高井戸駅周辺は、隣接する世田谷区と生活圏を一部共有していることから、隣接区と調整・連携して地区の特性を生かした道路整備や商店街の個性・魅力づくりを進めます。	より適切な記述に修正	①
111	131	方南・和泉地域 5 防災拠点となるみどりの拠点・みどりと水の空間軸の形成 (1) 和田堀公園周辺のみどりの拠点の形成	○未整備区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進します。 ○善福寺川を取り込んだ広大な計画面積を生かし、区を代表する個性ある公園・緑地、避難場所として整備を促進します。	○未整備区域の既存樹木・樹林を生かした整備を促進させるために東京都と連携協力していきます。 ○善福寺川を取り込んだ広大な計画面積を生かし、区を代表する個性ある公園・緑地、避難場所として整備を促進させるために東京都と連携協力していきます。	より適切な記述に修正	②
112	-		「東京都」、「都」の記載方法の統一	例) 国・東京都等と~	記載の統一を図るため修正	③
113	-		都、区の条例、構想、方針、計画等の名称の記載方法の統一	例) 「杉並区基本構想」	記載の統一を図るため修正	①
114	-		用語集掲載の用語に*印	本文中の頁初出用語に*を表記	記載の統一を図るため修正	③

※①:パブリックコメントでの意見による修正 ②:パブリックコメント以外の意見による修正 ③:その他の修正